

昭和三十五年七月一日

トヨベツト・スタウト、ダイナ及びコロナラインの
ニューモデル 一齊発表

トヨタ自動車販売株式会社では一日トヨベツト・スタウト、ダイナ及びコロナラインのニューモデルを一齊に発表した。

これらのニューモデルは外観から内部機構に至るまで全面的にモデル・チェンジしたもので、今春来華々しい乗用車合戦のかけにかくれがちであつた小型トラックの分野に新たな波紋を投ずるものとして注目される。なお、スタウト、ダイナは価格据置き、コロナラインは二万一千円乃至四万七千円の値下げを実施するとともに取扱店を従来のトヨベツト店からトヨタ店に移すことになつた。主要都市に於けるコロナラインの新格は次の通り。

(スベア・タイヤ、標準工具付店頭渡価格)

東京	六万五千円
大阪	六万四千円
名古屋	六万二千元
福岡	六万四千円
札幌	六万八千円 (冬期町屋品付)

各ニューモデルの特長は次の通り

◎トヨベツト・スタウト (RK45)

外観………ダイナミツクなスタイルの中に乗用車的なふん囲氣を融合させ、極めて暫新なボディスタイルに改めた。

室内………室内スペースを拡大しバウラミツク・ウインドウ、朝顔型ハンドル、押ボタン式スイッチ群を採用、シートクツション、通風装置、計器盤なども全面的に改め、乗用車並みの居住性をもたせた。

乗心地………フレーム、サスペンションを新設計のものに改めるとともに、ホイール・ベースとトレッドをひろげ乗心地と操向性能を一段と向上させた。

ブレーキ………フロントにはクラウンと同じツリーディングアンドツートレリング式を、リヤにはデュアル・ツリーディング式を採用、ブレーキ性能の増加をはかつた。

仕 様

	スタウト	ダイナ	コロナライン
全 長	4690mm	4665	4100
全 巾	1695	1695	1490
全 高	1750	1980	1490
ホイールベース	2800	2800	2400
トレッド(前)	1390	1390	1230
" (後)	1350	1350	1230
最低地上高	210	210	175
荷台(荷物室)長	2275	2880	1550
" 巾	1575	1575	1165
" 高	425	470	855
車 輻 重 量	1420kg	1480	1040
車 輻 総 重 量	3335	3645	1650 (1615)
最大積載量	1750	2000	500 (300)
乗 車 定 員	3名	3	2 (5)
最 高 速 度	105km/h	105	100
燃 料 消 費 量	—	—	1.5 km/l
登 坂 能 力 sine	0.245	0.22	0.24
最 小 回 転 半 径	5.7m	5.9	5.2
エンジン型式	* 気筒直列頭上弁式		* 気筒直列頭上弁式
内 径 × 行 程	77×78		69.9 × 65
総 排 気 量	1453		997
圧 縮 比	7.5:1		7.5:1
最 高 出 力	60/4500		45/5000
最 大 ト ル ク	11/3000		7/3200

耐久性:

各部の改良により耐久性を一段と向上させた。

◎トヨベツト・ダイナ

(R K

95

外観的にはマーク、荷台などの変更にとどまり大きな差異はみとめられないがシャシー廻りはR K 45同様サイドフレーム、ブレーキ、デフアレンシャルなどに一連の改良を施した。

◎トヨベツト・コロナライン (P T 26 V)

今春発表されたニューコロナ (P T 20) の特長を全面的に活かした小型コマースナル・カーで、リヤサスペンションにリーフスプリングを使用した以外各部は殆んどニューコロナと共通である。